

別記様式(第5条関係)

会 議 録

会議の名称	平成24年度第1回登米市男女共同参画審議会
開催日時	平成24年9月19日 (水) 午後7時00分 開会 午後8時00分 閉会
開催場所	登米市役所迫庁舎 第4委員会室
議長(委員長又は会長)の氏名	浅野富美枝会長
出席者(委員)の氏名	浅野富美枝委員、伊藤直喜委員、尾形重雄委員、須藤明美委員、 及川さよ子委員、小野寺範子委員、須藤瑠江委員、只野信子委員、 石川清守委員、高橋さえ子委員 田口俊郎企画部長
欠席者(委員)の氏名	なし
事務局職員職氏名	市民活動支援課長 星茂喜、課長補佐兼係長 本間利政、 主事 新田さゆり
議 題	(1) 平成23年度登米市男女共同参画の施策に関する推進状況報告書 (2) その他
結果及び経過	進行：本間課長補佐 1 開 会 2 あいさつ 田口企画部長 3 協 議 (1) 平成23年度登米市男女共同参画の施策に関する推進状況報告書 について (2) その他 4 閉 会 伊藤副会長より閉会あいさつ
会議資料	・会議次第 ・平成23年度登米市男女共同参画の施策に関する推進状況報告書 【参考資料】 ・登米市男女共同参画基本計画 ・登米市男女共同参画行動計画 ・第2次登米市男女共同参画基本計画・行動計画ダイジェスト版 以 上

発 言 者	議題・発言・結果
議長	<p>【平成23年度登米市男女共同参画の施策に関する推進状況報告書について】</p> <p>協議に入る前に議事録署名人を決定したい。只野委員と石川委員にお願いしたい。</p> <p>今回の報告書については、私たちが審議した第2次男女共同参画基本計画ではなく、すでに終了した第1次の計画に基づくものである。ここで審議を通して、来年度へ向けて建設的な意見をいただければと思う。</p> <p>他の自治体の報告書をご覧になった方はご承知のとおり、取組内容や担当課の取り組みに対する評価、男女共同参画がどこまで進んだかという担当課の評価がある。審議会においては、来年度もこの報告を受けるかと思うが、担当主管課が主体となって行ったことが、どのように、どこで進んだか記載した方が良いと思うが、ご意見があればお願いしたい。</p>
委員	<p>今の内容をもう一度お話していただきたい。</p>
議長	<p>計画をどこまで進めたか、その担当課が目標に対してどこまで進めることができたかのか、できなかったのかという自己評価をしている自治体が多い。報告書を目撃して進捗状況がわかるように記載していただいた方が審議しやすいし、次につなぎやすいという認識を私は持っているが、皆さんの意見をいただきたい。</p>
委員	<p>成果があったように書いてあるが、市民から見ればこのようなものがあったのかと感じている。成果があって課題があって、今後の取組みが記載されてある。例えば、暴力を防ぐために若年層への意識啓発をどのように啓発していくのか。今は、子どもが親に対して暴力を振るっている例も多い。こういったことも考慮し、どのように若年層への意識啓発を行っていくのか、もう少し具体的に示していただきたい。</p>
議長	<p>来年度の報告書にはそのようにお願いしたい。</p>
委員	<p>それからもう一つ。以前から申し上げているが、本当に市役所の職員が男女共同参画に対する認識を持っているのか、部署ごとに仕事はあるが、やはり市全体として取り上げている問題なので、皆さんが声を高くして言わなければならないと思う。そうでなければ、市民には浸透していかないと日頃感じている。</p>
議長	<p>次の委員に意見をいただきたい。</p>
委員	<p>(他の自治体等において) 自己評価に関する項目について、何かチェック項目があり、そのような評価をするということか。</p>
議長	<p>目標・計画に対してどこまで進んだか、認識しているかという評価である。</p>
委員	<p>ぜひ評価は入れていただきたい。事業成果というものが、結局それにつながるのだと思う。</p>
委員	<p>私も事業ごとに自己評価があると良いのではないかと思った。それから、</p>

	<p>先ほどの意見にもあったが、市の職員がもう少し積極的に現在開催しているDV防止対策講座等に参加した方が良いのではないかと思う。</p>
議長	<p>栗原市でも委員をやっているが、職員研修を毎年行っている。登米市では行っているのか。</p>
事務局	<p>今年度開催予定である。また、講座については保健師等の相談業務を行っている職員が何名か参加している。今後は行政職員もより多く参加するように周知を行いたい。</p>
議長	<p>次の委員にご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>15・16ページに掲載している数字で見る登米市の男女共同参画推進状況を興味深く拝見した。実際にどれだけ市民に浸透しているのか、こういった数字で表れるものと感じている。市内のPTA会長への就任状況について、自身も会長に推薦されたことがあったが、サポートする方が得意だと感じていたため辞退したことがあり、現在の0%の数字を見て、やっぱりそうなのかと思った。</p>
委員	<p>男女共同参画は、男性であろうと女性であろうと積極的にやることが世の中を良くしていくことだと思う。女性が経験しているさまざまなことを引き出すのが男性の役割でもある。サポートに回る必要はないので、ぜひ積極的に前に出ていただきたい。</p>
委員	<p>私も16ページの数字が気になった。23年度の成果なので、今年度はもう少し数字が上がっているはずである。私が以前PTA会長だったときは、やはり名取や富谷が数値的に高く、こちらとは逆に男性が、就任する人がいないという状況であった。市町村によっても差があると感じた。</p>
委員	<p>14ページの数字について、市内すべてにおいて取り組んでいただきたいと思った。私の時代は、女性がしゃしゃり出てくるべきではないという考え方だった。最近は女性も頑張っているが、男性よりも視野が狭いのではないかと感じる時もある。男性と同じようにというわけではないが、やはり女性のリーダー育成ということも男女共同参画には必要なことなので取り組んでいただきたいと思う。</p>
委員	<p>14ページを見て、男女共同参画が言われ始めたときに比べれば、職員の意識もだいぶ高まってきたのかと感じている。先ほど職員研修会の話があったが、時間外に時間を設けて全職員を対象に同じ研修を行っているのか確認したい。</p>
事務局	<p>登米市では時間外の研修は行っていない。時間内で時間を調整して研修を行っている。</p>
委員	<p>先ほどPTA会長の就任状況について話があったが、私もサポートや人の話を聞く仕事をしていたのでそのように思っていたが、PTA会長への推薦があった。その高校では、県内の会議等に出席した際は圧倒的に男性が多く、その時は女性の意見が必要になるので、ぜひ女性に会長を引き受けてほしいと言われた。そういった状況だったので引き受けたが、多くの方々にサポートしていただき、PTAの会議や会員同士の融和を図ることがで</p>

	きた。そういった機会があったらぜひ皆さんにも引き受けていただきたいと思う。
委員	成果を具体的な数字で出せる部分については、数字で出していただきたいと思った。例えば、リーフレットの配布については、どれだけ配布したのか、ホームページ閲覧のカウンターの数字を掲載するということが必要ではないかと感じた。
委員	今回の震災の被災地で、自治会がなかなか立ち上がらなかったことに、男女共同参画の問題があったと感じている。自治会は男性がやるべきという考えだが、実際男性は忙しくて手が回らない。しかし女性はなかなか引き受けないという現状であった。 それから、戦後は男性も女性も関係なく教育を受けてきているはずだが、大学を卒業して社会に出た途端、男女の格差が生じている。数字の中では男女共同参画が確立されてきているが、意識の中ではまだ至っていない。これからも意識啓発が必要である。
議長	委員の皆さんから提案された意見を第2次計画の報告には反映させていただきたい。
委員	各主管課で評価を行うのか。
議長	次回の報告書からぜひ取り入れていただきたい。
	(4) その他 特になし。